

しもなの祭り

10月22日、「山村自然楽校しもなの郷」で田舎料理と郷土芸能を楽しんでもらおうと「第1回しもなの祭り」が開催されました。

町内外から約70人が参加した祭りでは、まず子どもたちによる紙飛行機飛ばし大会が行われました。会場の一角で、子どもたちはお父さんやお母さんにアドバイスをもらいながら紙飛行機を作り、しもなの郷前にある夢の森橋から飛ばし、その飛距離を競いました。

その後、山菜の煮物や田楽、しし鍋など多彩な田舎料理を満喫、同時に名野川磐門神楽が披露され、厳かな舞や迫力のある舞を堪能しました。神楽の最終演目は「豊熟之舞」で、大国主がまき銭を振る舞うと、子どもたちは「こっちにもまいて」などと歓声を上げ、会場を走り回っていました。

秋の味覚と
神楽を楽しむ！

祭りの最後は「福笑い爆笑大会」。舞台上上がった選手の豪快な笑い声につられて会場中が笑いの渦に巻き込まれました。

参加者はもちろん、祭りを主催した「しもなの郷運営委員会」のスタッフにも笑顔があふれ、楽しい秋の1日はあっという間に終わりました。



バイキング形式で田舎料理を



豊熟之舞



「爆笑大会」。小学生も挑戦

中津溪谷 紅葉まつり

紅葉シーズン到来

十一月十二日、中津溪谷ゆめ森、笑美寿茶屋周辺で恒例の紅葉まつりが行われました。

もちつきやそば打ちの実演販売、アメゴのくし焼きや山野草の販売などのほか、しし鍋が無料振る舞われました。

町内外から訪れた観光客は、溪谷の紅葉や秋の味覚を楽しみながら一日を満喫しました。



しし鍋も振る舞われました

溪谷の紅葉と 田舎料理でおもてなし

十一月十一日、岩屋川溪谷と田舎料理満喫ツアー（主催・秋葉生活改善グループ 山本トメ代表）が行われました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、参加者三十三人は紅葉の始まりかけた岩屋川溪谷を散策し、秋葉神社参拝後、秋葉生活改善グループが用意した田舎、山菜などの田舎料理を満喫しました。

その後、鳥形山植物公園に場所を移し、珍しい高山植物についての説明に耳を傾けていました。参加者からは「来年もぜひやってもらいたい」「今度は高山植物の花が咲く春に行ってもらいたい」という声が寄せられていました。



岩屋川溪谷と田舎料理満喫ツアー



盛りだくさんの田舎料理



溪谷を散策

丹精込めた寒蘭を鑑賞



見事な寒蘭の数々

11月5日、仁淀愛蘭会（山本達夫会長・会員10人）の第14回寒蘭展示会が仁淀多目的研修集会施設で開催され、最優秀作品には西森利繁さん（泉）の「青湖」が選出されました。

今年は84点の丹精込めた力作の出品があり、町内外から訪れた観客らは一品ずつじっくりと観賞していました。

同会は平成5年9月に結成され、毎年11月の第1日曜に展示会を開き、親睦を深め情報交換を続けてきました。現在、同会では会員を募集しています。詳細については次の方にご連絡ください。

連絡先

山本 ☎ 32・1468 鎌倉 ☎ 32・1246

個性あふれる力作693点がずらり 仁淀文化祭

11月1日から5日まで、仁淀農業者トレーニングセンターを会場に仁淀文化祭が開催されました。

保育園児のかわいらしい作品、小中学生の個性豊かな作品や、一般の方が出品した大作の油絵や手書き友禅、手芸、陶芸、写真など693点が展示されました。



大勢の来場者でにぎわった展示会場

補助金総額三億円超 間伐関連補助が四割

様々な補助金

様々な事業や事務を助成あるいは奨励するために、様々な補助金が町の予算に組まれています。平成十八年度当初予算では、これら補助金の総額は三億一千六百万円で、一般会計予算の四・五%にあたります。

過半が「森づくりの推進」補助金

補助金の額を支出目的別に分類し比較した場合、「森づくりの推進」のための補助金が約一億七千三百万円と補助金全体の五十五%を占め、中でも間伐事業関連が一億三千万円余りと全体の四割に達しています。この補助金には、間伐の実施そのものに対する補助金を始め、作業路開設補助金や間伐材搬出経費に対する補助金などきめ細かい支援策が盛り込まれており、間伐の推進に一役買っています。ただ、近年は県からの補助金の減少等により、十分な予算を確保することが難しくなっています。

マンネリ化に注意が必要

今回ご紹介するように補助金にも、色々なものがあります。予算額も多額に上ります。そもそも町の補助金は、特定の事業の育成等を目的とし、公益上必要な場合に支出するものです。常に補助金の効果を計り、補助金がマンネリ化しないよう注意が必要です。

まちづくり

420万円



(内訳)

- 331万円・廃止路線代替バス運行
- 45万円・花いっぱい事業
- 30万円・わくわく共和国自然体験
- 11万円・だんだんくらぶ
- 3万円・自衛隊父兄会

商工・観光の振興

1,420万円



(内訳)

- 750万円・商工会
- 350万円・茶霧湖まつり
- 100万円・清流まつり
- 100万円・森林の多面的利用推進
- 60万円・中津観光協会
- 60万円・農林まつり

森づくりの推進

1億7,298万円



(内訳)

- 1億3,101万円・間伐事業関連
- 2,727万円・大規模林道受益者組合
- 1,400万円・森林整備地域活動支援
- 40万円・緑と清流を再生する会
- 15万円・手づくりの森整備事業
- 10万円・森林協力隊
- 5万円・別枝地区推進協議会

教育・文化振興

1,074万円

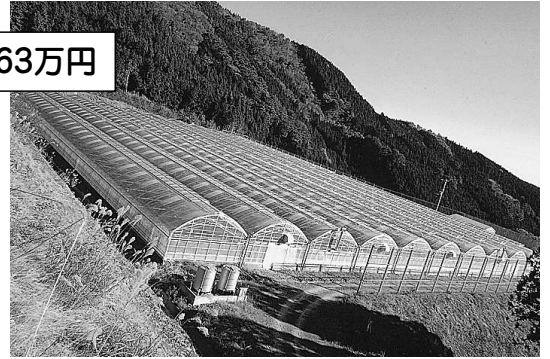


(内訳)

- 250万円・町内教職員教育研究会
- 215万円・文化振興・伝統芸能活動
- 200万円・仁淀高校進学奨励
- 96万円・PTA
- 82万円・仁淀高校育成会
- 65万円・体育会
- 60万円・スポーツ少年団
- 30万円・教育相談員教育活動
- 30万円・青年団
- 18万円・教育研究員教育活動
- 16万円・婦人会
- 12万円・幼稚園就園奨励

農業の振興

3,663万円



(内訳)

- 1,700万円・レンタルハウス整備
- 1,056万円・中山間直接所得補償
- 407万円・モノレール施設整備
- 160万円・農作業受委託事業
- 104万円・各種農業関係団体
- 93万円・環境保全型農業推進事業
- 40万円・新作目導入営農指導
- 38万円・各種農業資金利子補給
- 30万円・高瀬地すべり対策協議会
- 23万円・農業信用基金協会
- 12万円・集落活動支援事業

生活環境の改善

1,917万円



(内訳)

- 854万円・浄化槽設置整備
- 600万円・生活環境林等伐採事業
- 300万円・道路整備事業
- 90万円・消防施設新設補修
- 32万円・消防互助会
- 20万円・簡易給水施設改修
- 15万円・生ゴミ処理機購入
- 6万円・健康づくり婦人会

福祉の充実

5,836万円



(内訳)

- 4,000万円・社会福祉協議会
- 666万円・介護公社
- 357万円・民生委員児童委員協議会
- 289万円・敬老会開催
- 212万円・老人クラブ
- 100万円・シルバー人材センター
- 99万円・心障者扶養共済制度掛金
- 42万円・身体障害者協議会
- 41万円・精神障害者居宅生活支援
- 30万円・遺族会

皆さんの目が 子どもを守ります

児童虐待防止と早期発見を

地域における児童虐待の防止および早期発見と対応のために、関係機関等と情報を共有し、適切な連携を図って対処することが大切です。そのため、すべての児童が健やかに心豊かに暮らすことができ、ることを目的として、仁淀川町要保護児童対策地域協議会を十月二十三日に設置、同日第一回代表者会議を開催しました。

この協議会は中央児童相談所、中央西福祉保健所、民生児童委員、保健福祉課教育研究所、教育委員会などの機関で構成されています。運営は事務局を教育研究所

児童虐待についての連絡先

教 育 研 究 所	☎ 35・0018
教 育 委 員 会	☎ 35・0019
池 川 教 育 事 務 所	☎ 34・2480
仁 淀 教 育 事 務 所	☎ 32・1041
子 育 て 支 援 セ ン タ ー	☎ 35・0433
池川総合支所健康福祉課	☎ 34・2112
仁淀総合支所健康福祉課	☎ 32・1132

に置き、「代表者会議」「実務者会議」「個別ケース検討会議」を適宜開き、一刻の猶予もない重大な事案にも迅速かつ適切に対応します。
地域の皆さんも「虐待かな？何か変だよね」と感じたときにはご一報ください。



毎月第1水曜日は 町ふれあい あいさつデー

10月27日、第2回仁淀川町地域教育推進協議会が開かれました。全体会と部会が行われ、活発な意見交換が行われました。

「子どもの学力を考える部会」では、各学校PTAで取り組めるような内容で、町一斉に来年4月からノーテレビタイムを実施（週1回午後7時以降）することを決定。

「生活や体験活動を考える部会」では毎月第1水曜日、午前7時30分から8時までを町ふれあいあいさつデーとすることを決め、また防犯

ノーテレビタイムも実施決定

に対する取り組みも今後必要であるなどの意見が出されました。

「子育てを考える部会」では、朝食を取らない子どもについての対策、中学生、高校生と幼児とが触れ合う場をつくれぬか、などの意見が出ましたが、今後の課題として取り組むことになりました。

地域教育推進協議会

好記録続出

小学校陸上記録会

十月二十七日、秋晴れの下、第二回仁淀川町小学校陸上記録会が町内の五小学校の五・六年生約八十人が参加して、吾川中学校グラウンドで開かれました。

競技は五十メートル走、百メートル走、ソフトボール投げ、走り幅跳び、走り高跳びの中から一種目を選択して行われました。

大会新記録やタイ記録も出るなど、児童は日ごろの練習の成果を発揮しました。また最後の学校別対抗リレーでは、各校ライバル意識を燃やし、大会一番の盛り上がりを見せました。

実力以上の力が発揮できた児童、いつも力が出せなかった児童も、精いっぱい頑張っていました。
結果は左表の通りです。



ゴール

5地域対抗で熱戦

吾川地区運動会

11月5日、絶好の運動会日和の下、第1回吾川地区運動会が町民運動場で開催されました。

地域を5組に分けて得点を競いましたが、年齢に関係なく参加できる競技も多く、子どもから高齢者まで、勝敗を抜きにして大いに楽しんだ1日でした。



縄ない



縄引き



リレー

和気あいあいと

冬季ソフトバレーボール大会

十一月六日、仁淀中学校体育館で、六チーム・二十四人が参加しました。結果は次の通りです。

優勝 ファミリーバレー
準優勝 森B
第三位 長者A



参加者の皆さん

種 目	5 年男子	5 年女子	6 年男子	6 年女子
5 0 m 走	安井 啓秀 (長 者) 8 秒 2	掛水 美希 (名野川) 橋本 雅 (別 府) 9 秒 0	大原涼太郎 (大 崎) 7 秒 7	大窪 彩加 (別府) 8 秒 5
1 0 0 m 走	安井 啓秀 (長 者) 15 秒 8	片岡 朱里 (大 崎) 17 秒 5	大原涼太郎 (大 崎) 14 秒 5	大窪 彩加 (別府) 16 秒 2
ソフトボール投げ	農本 竜平 (別 府) ☆41.5m	中川 希穂 (名野川) 26.1 m	大野 慎 (別 府) 40.3m	安井 美代 (長者) ☆39.5m
走り幅跳び	安井 啓秀 (長 者) ☆3.61m	井上えりか (池 川) 2.98m	竹本 勇斗 (別 府) 3.61m	田村 沢奈 (長者) 3.04m
走り高跳び	山尾 柊人 (池 川) 1.20m	片岡加奈子 (大 崎) 1.05m	大野 勇星 (別 府) ☆1.23m	隅田 七海 (名野川) 1.10m
4 0 0 m リレー	長者 [西森・安井 (啓) ・安井 (美) ・安井 (隆)] ☆1 分01 秒 6			

☆大会新記録